

学校だより 10月

令和4年9月30日
横浜市立大岡小学校
TEL (711) 0818
FAX (713) 3563

まちの中で育つ大岡っ子

副校長 大賀 教晶

休み時間になると、応援団の練習の太鼓の合図やコールの声、長縄に取り組んでいる掛け声が聞こえてきます。今月の24日、25日に行われるスポフェスに向けて子どもたちががんばっている様子を感じられます。

本校では、地域の学援隊の方々、PTAの校外委員や見守り隊活動を中心とした全学区の交通安全の取り組みが行われています。特に7~9月までの間、歩道橋の工事に伴う通学路の変更のため、多くのご協力をいただきました。歩道橋工事と校庭の下水道工事のガードマンの皆さんとともに、職員も毎日、変更された通学路の横断歩道付近の交通安全に取り組みました。皆様の見守り活動のおかげで、9月末までの工事の期間に変更された通学路を通る子どもたちは、大きな混乱もなく、安全に登下校をすることができました。まだ工事は続きますし、登下校の交通安全は毎日必ず守らなければならないものではありませんので、これからもご協力をお願いいたします。通学路変更は大変なことでしたが、よかったこともあります。以前に比べて子どもたちのあいさつが良くなったことです。学校でも、道路であっても元気なあいさつや会釈が上手になりました。通学路で見守ってくれる大人が増えたことで、あいさつをする機会が増えたのでしょう。これからも引き続き見守り活動をお願いいたします。

総合・生活の時間である「大岡」の学習の様子を各教室で見かけると、子どもたちが生き生きと学習している姿に驚かされます。各学級で取り組んでいる学習の「材」はさまざまです。手拭い、花火、桜、竹灯ろう、紙飛行機、太鼓、カルタ、お花、水遊び、凧、独楽、アクリルたわし、ダンス、ヤギ、紙芝居、大岡川、野菜、おもちゃ作り、公園、折り紙、虫、通学路、商店街…。一つひとつの材が子どもたちと教師でじっくりと話し合い、探求していくと決めたものです。紆余曲折がありつつ、時には壁にぶち当たりながらも、学級で大岡の時間は毎週行われています。材の多くが、校外での活動を必要とし、地域の方にお世話になっています。材に夢中になり、子どもたちと教師が本気になって作り出されている大岡の活動は魅力的です。これらの地域の材を本気で学ぶことで、子どもたちが大きく育っており、大岡の子どもたちは、まちの中で育てられているのだと実感させられています。2月に行われる学びの発表会や150周年の祝賀会では、「大岡」の学習の成果の発表を楽しみにしていただけたいと思います。

プリントやメール配信とともに、学校の情報発信の1つである学校HPの更新を日々行なっています。給食の写真や学校便りなどのお知らせと共に、日々の学校の様子である「学校日記」や大岡の時間の「各学級の取り組み」なども紹介しています。学校からの連絡とともに、大岡っ子の様子をご覧ください。右のQRコードを読み取ると学校HPにつながります。

大岡小学校 HP

